

仁科センター共用促進・産業連携部公募研究会 申請書 (mini-WS用)

提出年月日： 2015/2/18

提出先： [sympo-kyovo\[at\]ribf.riken.jp](mailto:sympo-kyovo[at]ribf.riken.jp)

1) 開催予定日・場所

日程： 2015年3月16日 (yyyy/mm/dd) ~ 2015年3月16日 (yyyy/mm/dd) (開催日数 1 日間)

場所： RIBF棟4階ミーティングルーム

※ 事前に仁科センターのセミナー委員会 (npsoc@ribf.riken.jp) に連絡し、日程重複を避けるようにしてください。

2) タイトル

英文 (※必須)	Plan for Ni Reaction Cross Section Measurement and Related Topics
和文	Ni同位体の反応断面積測定実験に向けた準備計画と関連研究

※ 採択された研究会はRIKEN Accelerator Progress Report に掲載するため英文タイトルは必須です。

3) 目的 (400字以内・書式自由)

RIBFにおける Ni同位体の反応断面積測定実験のために、準備研究(検出器開発・手法の開発・理論グループとの連携)が放医研その他で着々と進められている一方、RIBFでの本実験へ向け、具体的な準備計画を立てる時期に来ている。そこで、これまでの研究成果をまとめ、実験を実現するための具体的な作業工程づくり、役割分担等を行う必要がある。そのために、下記のようなこれまでの準備研究・関連研究の成果報告を受け、実験・研究計画について議論する。

- Ni実験計画について 担当：武智麻耶
- 検出器の開発について 担当：イオンチェンバー＝菅家悠生(理科大)、チェレンコフカウンター＝宮田恵理(新潟大)、回路・DAQ＝西村太樹(理科大)、その他
- Na 同位体の結果のまとめと論文の状況 担当：鈴木伸司(放医研)
- Al 同位体の結果について 担当：西村太樹(理科大)・長島正幸(新潟大)
- Na, Al 同位体の理論計算の現状と見通しについて 担当：渡邊慎(九大)
- Ne, Mg同位体の結果と反応断面積からの包括的核変形導出について・荷電変化断面積について 担当：八尋正信(九大)
- 中性子過剰核の反応断面積と核半径・核子-陽子-中性子密度分布について 担当：田中聖臣(阪大)

4) 世話人

世話人全員を記入。欄が不足する場合は行をコピーしてください。

	氏名	所属機関	電話	E-mail
世話人代表者 ※1	福田光順	大阪大学	06-6850-6736	mfukuda@phys.sci.osaka-u.ac.jp
世話人2	西村太樹	東京理科大学	047-124-1501(ex3271)	dnishimura@rs.tus.ac.jp
世話人3				
RIBF内世話人 ※2				

※1 世話人代表者は、理研RIBF外の方が望ましい。

※2 理研RIBF内に世話人がいない場合は、事務局へご連絡ください。

5) 参加予定者・補助概算額

欄が不足する場合は行をコピーしてください。

氏名	所属機関・身分	旅費補助 ※補助予定者についてのみ記入				
		交通費概算		宿泊費概算		
		経路	金額	単価	泊数	宿泊費計
福田光順	阪大理・准教授	新幹線	¥ -	¥ -		¥ -
田中聖臣	阪大理・M2	新幹線	¥ 26,000	¥ -		¥ -
山岡慎太郎	阪大理・M1	新幹線	¥ 26,000	¥ -		¥ -
大坪隆	新潟大理・准教授	新幹線	¥ 21,000	¥ 1,700	1	¥ 1,700
武智麻耶	新潟大理・助教	新幹線	¥ 10,500	¥ 1,700	1	¥ 1,700
八尋正信	九大理・教授	飛行機	¥ 50,000	¥ 1,700	1	¥ 1,700
渡邊慎	九大理・D2	飛行機	¥ -	¥ -		¥ -
小沢顕	筑波大・教授	JRその他	¥ 3,000	¥ -		¥ -
西村太樹	理科大・助教		¥ -	¥ -		¥ -
鈴木伸司	放医研・研究員	JRその他	¥ -	¥ -		¥ -
鈴木健	埼玉大理・教授	JRその他	¥ 1,000	¥ -		¥ -
菅家悠生	理科大・M1		¥ -	¥ -		¥ -
長島正幸	(新潟大・D3)		¥ -	¥ -		¥ -
合計			¥			142,600

参加予定者全員の氏名・所属機関を記入し、旅費補助予定者については補助概算額を記入してください。

- 【注意事項】
- 外国から招へいる場合は、日本国内の旅費と宿泊費をサポートします。
 - 東京都・埼玉県内に勤務する参加者は旅費補助の対象外です。
 - サポートは実費です。
 - 宿泊費は6,720円/泊を上限とします。

■ お茶代

ミニワークショップについてのお茶代の補助はありません。

補助申請額合計	¥	142,600
---------	---	---------

※ 上限：150,000円